

★会社スローガン★ 何も変えないことが一番悪い！

～トコトコ 春号～

2018年（平成30年）4月12日（木）

2018年度入社式

2018年度入社式が、本社セミナールームにて開催されました。今年度は、希望に満たした5名の仲間が、トーコンの一員に加わりました。

2018年度入社式下野櫻井社長祝辞

皆さん、本日はトーコンへの入社、おめでとうございます。今まではそれぞれ違った人生を歩まれて来ましたが、本日よりあなた方は皆、トーコンの一員であり仲間です。各社採用に苦労している時代に、5名もの新入社員を迎えられる事、当社の社員も皆大変嬉しく思っています。

皆さんは七五三と言う言葉を聞いたことがありますが、お節句の七五三ではありません。新卒者の離職年数を言います。中卒者7割、高卒5割、大卒3割の人が入社後3年未満で退職すると言われてはいます。離職するのはさまざま理由は有るでしょう。『入社前のイメージと違った』『仕事が面白くない』などと。

しかし、イメージと違うのは当たり前だと思います。面白くないものでも、仕事って面白くないものでも、私には、仕事とは基本厳しものだと考えています。では、仕事とは何ぞいものなのでしょうか。かっこいい、厳しいものだからこそ、それを成し遂げたときに大きな喜びを得られるのです。

さて、門出に当たり少々厳しいお話をしました。私はせつかくトーコンを選んでくださったのだから、皆さんに良い社会人生活を送ってもらいたいと心から願っています。会社も仕事も、半年や1年ではその本当の所は分かりません。そこで辛抱が必要と最初に申し上げました。

私を含めたトーコンの先輩たちは皆、あなたの方の成長を手助けする気持ちで強く持っています。しかし、それをどう生かすかはあなたの方次第です。きっとこれからさまざまな壁にぶつかるでしょう。でも乗り越えられない壁はありません。私たちも、乗り越える手助けはします。あなた方も精一杯努力してください。そして仕事を通じて立派な社会人となってくれる事を願っています。（一部抜粋）



祝辞
社長より

事業所長挨拶

皆さん、入社おめでとうございます。川崎事業所のバトリガルです。今日は、ここで皆さんを迎えることができ、大変うれしく思います。

私がトーコンに入社したのは9年前の2009年でしたが、その時はリーマンショックが起きていた時期で、世界的に経済不況の状況の中で、自分を受け入れてくれたトーコンに感謝の気持ちがいっぱいの入社式だったことを思い出します。

今日は、日本中が人手不足といわれ、求職者の売り手市場といわれる時期の中、皆さんは数多くの会社の中からトーコンを選んで、来てくれたことを心から嬉しく思います。

今日から皆さんは社会人としての人生が始まります。その人生の歩みのなかには、失敗や困難などにもたくさん出会うと思います。私も、過去の9年間、たくさん失敗や、悩んだ経験があり、すごく落ち込んだこともあり、その時に落ちてくれたのは、社長をはじめ、上司や先輩の皆さんでした。

皆さんも、悩みがあった際は、一人で悩まず、上司や同僚の仲間へ相談して下さい。きっと皆さんの悩みを一緒に考えてくれる上司・先輩がたくさんいます。

トーコンという会社は、社員の成長を重視し、人材育成にとても力を入れている会社だと思います。でも、人間は環境がどんなに良くても、必ずしも勝手に成長するのではなく、必ずしも前向きでやる気のある人がもつと成長すると私は思います。



祝辞を述べる
バトリガル所長

新入社員挨拶

おはようございます。先ほどご紹介を賜りました薬丸駿陽と申します。本日は僣越ながらこの私が、新入社員を代表して挨拶をさせていただきます。

はじめに、この度は私どものためにこのような式典を催していただいたこと、厚く御礼申し上げます。今日この日から社会人として生きていくのだという緊張に、誇りが加わったと感じております。これからの毎日、今の気持ちを持ち忘れることなく業務へ取り組み参りたいと思っております。

しかし、私をはじめ皆つい先日学校を出たばかりの者たちです。気持ちばかり勇ましい行動が伴わず、皆様には何かと迷惑をおかけすることもありますが、ご迷惑のほどよろしくお願ひ申し上げます。皆様のお気持ちに、精一杯頑張る所存であります。

このような場で代表者として挨拶させていただきますのは人生で初めてのことでした。手馴れぬもので、はなはだ簡単なものになってしまいましたが、以上で新入社員代表のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。



新入社員代表挨拶をする
薬丸さん



後列左から
バトリガル、村上、中津川、社長、櫻井瑞、永井
前列左から 佐藤、加藤、薬丸、小野、堀越
（敬称略）

新入社員自己紹介

●小野聡（川崎事業所配属）
川崎事業所に配属になりました小野聡です。好きなことはゲームと音楽を聴く事です。（好きなジャンルをきいていきます。）基本インドアですが、なにが目的などがあれば出掛けたりしていきます。これから宜しくお願いします。

●加藤龍之介（東扇島事業所配属）
東扇島事業所に配属になりました。6年間居酒屋でアルバイトをしていました。料理が好きですが、至らぬところも多いと思いますが、宜しくお願いします。

●佐藤楓（川崎事業所配属）
初めまして。川崎事業所の計画Gに配属になりました。佐藤楓です。これからは皆さまで一緒に働いていくということに、不安と楽しみがあります。トーコンの一員として一生懸命頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願いします。

●堀越大貴（成田事業所配属）
成田事業所に配属になりました。堀越大貴です。スポーツが好きでバレーボールとスノーボードが特に好きです。最近、アウトドアなどに興味があります。休みを利用してキャンプに行ってみたいと思っています。これから宜しくお願いします。

●薬丸駿陽（川崎事業所配属）
はじめまして。川崎事業所配属となりました。薬丸駿陽と申します。大学では、文学部で4年間日本の映画を中心に研究してきました。アルバイト経験は学生になってからサーバーのレジ打ちと倉庫のピッキングです。口下手で不器用ですが、精一杯頑張ります。宜しくお願い致します。



●入社前の控室にて
緊張のなかにも、和やかな雰囲気

改善提案実績表彰

【累計表彰2000点】
大塚翔馬（習志野）
田口恵一（習志野）

【累計表彰1000点】
石渡悠介（東扇島）
佐藤秀翼（東扇島）
森實裕和（東扇島）

【累計表彰800点】
武田義隆（東扇島）

【累計表彰500点】
兄内亮汰（東扇島）
ジェラルド（OG）

【累計表彰200点】
安藤将美（成田）
東父岡勇二（常置G）
尾高美佐子（計画G）
竹内真美子（計画G）
山本佳世子（計画G）

おめでとう！お誕生

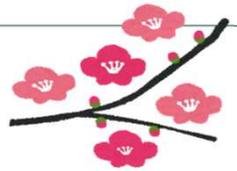
横浜金沢事業所、石川さんに、お子さんが生まれました！



3月生まれの子
HAPPY BIRTHDAY

習志野事業所・宗重さん挙式写真





厚木営業サテライト

新規請負先獲得の為の新たな営業拠点として、「厚木 営業サテライト」が新設されました。立上げメンバーは、高橋望、木村慎也、荻窪久美子、江川和典以上の4名です。立上げにあたり、皆さんに意気込みを伺いました。

（高橋）主な業務内容は「新規案件の獲得」これにつきま。これを現実にするために様々な手法を使い、営業活動を致します。運営する中で新たな取組としては、他企業では当り前のように行われていた業務の効率化と情報提供の迅速化を行うためITを活用し、クラウドやソーシャルネットワーク（SNS）を実践的に活用しようと考えております。

トーン全体の発展のため尽力することはもちろんですが、厚木 営業サテライトメンバーが、現場で活躍している方達のさらなる活躍の場を生み出すと同時に自信が内外的にスキルアップしていけるようバックアップしてまいります。

（荻窪）厚木 営業サテライトの荻窪です。設立とは言え、現在は残務に追われている日々です。トーン入社以来、事務畑ばかりを歩んできた身にとって、営業と言う全く違う業務に付くことは、かなり勇気が要りました。

しかし、「何も変えないことが一番悪い」を実践し、「変える機会を与えて貰った」と言えるように頑張りたいと思います。今後は高橋さん、木村さんと経験ある方達に指導して頂き、現場力PJTで活動してきたノウハウを生かせるような活動をしていきたいと思っています。

（江川）厚木 営業サテライト 江川和典です。営業といっても生まれてから今に至るまでそんな経験は一度もした事がなく、営業所で仕事をすることを想像していませんでした。しかしながら、OG（事）事情で各々が各事業所に異動となり、私の異動後業務は営業と告げられた時は困惑しました。業務も現場系ではなく、これから営業する事により、自ら仕事を獲得する動きや、今まで得てきた知識とは全く別のジャンルの知識を活用しなければならぬ為、多々不安があります。

しかし、何も知らない事で至らないことだらけとなるとは思いますが、この機会は今後の自己成長に大きく影響する事になって、また新機、仲間、会社に貢献出来るように努めていく所存です。

（木村）こんにちは、木村です。新規請負現場獲得を目標と掲げ、達成に対しサテライトメンバーの力を集結し、その中で自分が空回りしないよう、成果をあげることに努めていきます。



【厚木 営業サテライトメンバー】
高橋さん・荻窪さん・木村さん・江川さん

第3期安全プロジェクト

厚生労働省が主催する、「見える」安全活動コンクールの結果が3月20日に発表され、第3期安全プロジェクトが提出した活動内容が、優良事例賞に選出されました。

これで、3期連続の選出となります。今回は、主に新規作業を対象とした「危険箇所ガイド」を作成しました。これは、知らないがゆえに負っている危険を、少しでも減らすことを目的に作成しました。メンバーの所属事業所ごとに、万が一の危険度が高く、かつ作業頻度の高い場所、作業に絞って紹介。最後まで目を通してもらえるように、実際に起こりうる危険や、その危険を回避するための正しい作業手順などを、可能な限り読みやすく簡潔にまとめました。参加メンバーに、これまでの活動について感想をうかがいました。

リペッター・ステッチャー

製作時、特に角を打つ際は返す手の位置に気を付ける。

※左写真：親指の付け根側面が支点となっているため、一定の角度以上は下に曲がらない。そのため、打点より上を支えることで勝手に折れ曲がることを防ぐことができる。

※右写真：一層巻く場合は親指は指先で、人差し指の指腹を曲げることができると、何かの拍子に打点に重なり、折れてしまう恐れがある。

リペットかしめ図

リペッター・ステッチャー

フォークリフトで移動させる際はハレットの中央ではなく、ガイドに合わせて爪を入れる。

※写真は機体ごとに形状が異なるため、それぞれ重心の位置が異なります。重心の位置があるため、重心が偏った状態で荷役作業は大変危険であり、原因不明などに傾転するリスクが高まります。

物損事故で済めばよいのですが...

※1は巻き込まれ、巻き込まれによる事故はフォークリフトの事故第1位で、全体の約30%を占めます。2転倒は29年5位でしたが、死者数は第3位でした。

【危険箇所ガイド】

【安全プロジェクトを通して】安全プロジェクト内で話しあった内容を、事業所内で共有、相談した際、最初はなかなか意見が出なかったが、後半になるにつれて、どんどん意見をを出してもらえるようになったとき、とてもやりがいを感じた。

前半は「コンクール」に提出する案件がなかなか決まらず、何を話し合うべきか定か定かではなく、焦りから右往左往していた。

しかし、主題が決まり、意見を混ぜ合わせていくことで徐々に各々の考えがまとまり、形になっていった。その過程は、とても楽しかった。

通常業務が多忙を極め、なかなかメンバーがそろわなかった中、多くの方が力を貸してくれたおかげで、なんとかやり遂げることができた。そのため、無事に優秀事例に選出された時の達成感、安堵感は大きかった。

また、この1年を通じて、社外の方に助力を乞う機会が何度かあったが、このことは、若輩の身にとっては今後の社会生活の上でも大変貴重な経験になった。

※流し読みでも、内容の意図が可能な限り拾えるような構成を心掛けた。

栗原部長へ直撃インタビュー

昨年10月に習志野事業所より本社へ異動してきた、栗原部長にお話をうかがいました。

◆本社へ移動してきておおよそ半年経ちましたが、どんな感想をお持ちですか。

入社した頃は、本社？何それおいしいの。というか、本社がどこにあるかも知らないし興味もない状態でしたが、そんな経験を積ませていただいた結果、本社勤務と伝えられた時には意外にスッキリ素直に受け入れることが出来ました。そしていきなり通勤となるのが引き締まる思いです。（お腹は引き締まってないけど）同じシマに机を並べる総サポの方々も温かく迎え入れてくれ、居心地のいい思いをしています。

◆財務担当という事ですが、数字には昔から強かったですか。

おろっと、厳しい質問ですね笑。数字が苦手です。学生時代文系を専攻していた私です。まさか自分が毎日数字とにらめっこする立場になるとは。

◆入社からこれまでに、幾度か仕事内容がガラリと変わったと思います。心境の変化はありますか。

生まれてからずっと神奈川県民だった私が、習志野事業所の立上げで千葉に引越した千葉県民も悪くないなと思っていたら、また神奈川に舞い戻って来ました。（自宅はまだ千葉ですが）先ほども述べたように数字が苦手だった私ですが、習志野の社長を4年弱の間経験する中で、数字に触れる機会が格段に増え、また当然数字を強く意識するようになりました。また、中企大の経営管理者研修も受講させていただき、財務に触れる機会があり、難しいとは思いましたが同時に興味も湧きました。まだまだ勉強中ですが覚えなければならぬことが山積みですが、現在トーンでは財務的にとても安定していることで、その維持・継続に発展を図るための資金の調達及び管理を確実に実行し、今後は先を見通して運用も視野に入れていかなければと考えています。

◆ダンキチの生みの親である栗原さんですが、キヤクターはどのあたりから思いついたんですか。

キヤラを考えていた時、ブラダナーケースに顔があり手足が生えているイメージはすぐ浮かびました。

編後記

新入社員も入社し、組織編成も変わりました。新たな変化と言えそうです。新たな変化は新たな風を呼び起こします。「何も変えないことが一番悪い！」というスローガンのもと、新たに吹く風を「力強い風」、時には「心地の良い風」というものにしていくには、企業全体の努力が必要です。皆で良い活動をしていきましょう！（ナガノブ）



ブルーの本体に白いコーナーが付いているブラダナーケースを思い浮かべていたのですが、作図しているうちに、この白いコーナーを鉢巻きに見立ててやろうというアイデアが生まれました。

◆ダイビングをされると伺いました。始められたきっかけはなんですか。

これまでに、どんなところに行かれましたか。

海外はフィジー、グアム、タイ。国内は伊豆中心です。沖縄に行きたいんですけど高いんですよ。

今まで行った中で、一番良かったスポットはどこですか。

一番は何となくともフィジーの「スーパーマーケット」というサメに会えるスポットですが、綺麗さや魚の多さではタイのピピ島も捨てがたいですね。国内なら伊豆の川奈にお気に入りのダイビングショップがあります。

◆会社でも歩いたり、お弁当も持参して、健康に気を使っている印象ですが、他にも何か実践している事はありますか。

本社5階のフロアまで、日に2、3回は階段で登るようにしています。あと、晩御飯には炭水化物を取らないようにしています。いずれも結果にコミットしていませんが。

質問は以上になります。お忙しいところありがとうございます！